

みんなので誇れる

『清らかな栗山川に』と

栗山川浄化啓発作品入賞者決定

栗山川汚染防止対策協議会では、栗山川の汚染防止の意識を高めてもらおうと、毎年、栗山川周辺市町村の小中学生に同河川の浄化啓発作品を募集していますが、このほど今年度の出品作品の審査が行われ、入賞したみなさんへ賞状及び記念品が贈られました。

第21回目となった今回は、栗山川周辺9市町村39校の小中学生から作文と標語・ポスターの力作が、前回より1,000点を上回る1,632点も寄せられました。

どの作品からも、みんなで誇れる清らかな栗山川になってと思う気持ちが見受けられました。

入賞作品は、今後の栗山川汚染防止の啓もうに活用させていただきます。

横芝町の入賞者は次のとおりです。

— 敬称略 —

◎作文の部	最優	秀	早川 沙織 (横芝中2年)
優	良	梅澤 恵理 ()	
◎標語の部	優	秀	若宮 光美 (横芝小4年)
優	良	万行 和樹 (大総小6年)	
◎ポスターの部	最優	秀	浅野 和也 (横芝中1年)
優	良	松本 美智子 (横芝小6年)	
◎ポスターの部	優	秀	玉造 紗也香 (大総小5年)
優	良	歌代 佳織 (横芝小5年)	
優	良	齋藤 みのり (横芝中1年)	
優	良	伊藤 真衣 (上堺小4年)	
優	良	小川 友花 (大総小3年)	
優	良	原田 賢 (上堺小3年)	

作文の部 (最優秀賞)

栗山川をきれいにしよう

横芝中2年 早川 沙織

六年生るとき、自分の家の流し台から、食事に使った汚れた水が、どこを通って栗山川に流れ込むのか、また、その通り道の様子を調べた。家庭の排水のますの周囲に付いている油の固まりがべたべたしていたことやラーメンの残り汁はどこに捨てたらよいか考えた。

今年、栗山川に流れ込む横芝町の主な排水路について、汚れ具合を調べることにした。観察だけでは差がわからないので、参考書を見ていたら、水の酸性、アルカリ性をPH試験紙で、また、水中の酸性を減らす物質の含まれる濃さをみるのにCODの検査方法も見つけたので、薬局で使い方を教えてもらった。調査には、妹と祖父にも協力してもらった。

まず、主に田の間を流れる高谷川の河口近くで調べた。晴天が続いていたので田からの排水も全くない。この川が、一番きれいだと思った。魚が泳いでいるのがみられた。でも川の底が見えないくらい濁っていた。

ポスターの部 (最優秀賞)

横芝中1年 浅野 和也



次に、住宅地の北側を流れている本町北側の排水路を調べた。水は緑色で汚れがひどく、紙に書いた黒い線が20cmくらいで見えなくなっていました。生ぐさいにおいが川からでていた。

同じように、住宅地を通ってくる二号排水路は、藻が生いしげり葉の先が汚れて灰色になっていた。油の固まりやごみが流れていたり、透明度も15cmで緑とうすい黒が混じったように見えた。いろいろなにおいがぶうんと漂っていた。CODも50PPmでかなりの汚れをしめた。

稲を刈っていたおじさんが、「側溝から家庭の排水が田にしみ出して悪い影響があるので稲を作らないんだよ」と指をさして話してくれた。汚れた水は、飲み水だけでなく、農業にも影響しているんだなあと考えた。

私たちの住んでいる上堺の排水路の水も、きれいだと思っていたのに、意外に汚れていた。どうしてだろうかなあ。水の流れが緩いからかなあと思った。川の水を汚している原因の七割は私たちの家庭から捨てられている水だそう。だから住宅地を通ってくる排水路の水の汚れは特にひどいが、他の地域でもかなり汚れている。

みんなが、栗山川に流れ込む排水路の様子をよく見てほしいと思った。様子を見たら汚さない気持ちや工夫が見つかると思った。

今度の調査で、家庭で流した汚れた水が集まって栗山川に流れこむ様子がよくわかった。栗山川をきれいにするには、ひとりひとりの心がけが大切だ。

私たちにできることは、牛乳やジュースの飲み残しやラーメン、味噌汁など汁を流さない。みんなが清潔な生活を目指しているけれど、石鹸や水の使い過ぎに注意しただけでもずいぶん違うと思う。考えれば他にもいろいろあると思う。